



2017年7月22日(土)
13:30~16:50 (13:00開場)
園田学園女子大学 222 講義室
(2号館2階)

大学COC+シンポジウム
地域歴史遺産としての
「営みの記憶」
災害復興の現場から



大学COC+シンポジウム

地域歴史遺産としての「営みの記憶」-災害復興の現場から-

13:00	開場
13:30	開会 開会挨拶 / 奥村弘 地域連携推進室室長 (神戸大学・大学院人文学研究科教授)
13:35	趣旨説明 大江篤 (園田学園女子大学)
14:00	報告Ⅰ 「失ったものからの発見と創造：災害復興に民俗調査を通して携わった経験から」 俵木悟 (成城大学)
14:30	休憩 (10分)
14:40	報告Ⅱ 「大規模自然災害時における被災歴史資料保全活動の現状と課題」 松下正和 (神戸大学)
15:10	報告Ⅲ 「野に刻まれた災害の記憶：石造遺物の果たす役割について」 上相英之 (国立国文学研究資料館)
15:40	休憩 (10分)
16:00	パネルディスカッション (俵木悟、松下正和、上相英之、コーディネーター 大江篤)
16:50	閉会

大江 篤

園田学園女子大学人間教育学部児童教育学科教授。博士(歴史学)。

専門分野:日本古代史、日本民俗学

『日本古代の神と霊』(臨川書店、2007)

『尼崎百物語』(編著、神戸新聞総合出版センター、2016)

俵木 悟

成城大学文芸学部文化史学科准教授。

専門分野:民俗学

『日本の民俗9 祭りの快楽』(共著、吉川弘文館、2009)

『民俗小事典 神事と芸能』(共編著、吉川弘文館、2010)

松下正和

神戸大学地域連携室特命准教授。

専門分野:日本古代史

『播磨の災害史—地震を中心に』(著書、姫路大学、2016)

『水損史料を救う 風水害からの歴史資料保存』(共編著、岩田書院、2009)

上相英之

国文学研究資料館客員研究員。園田学園女子大学非常勤講師。

専門分野:民俗学、人文情報学

『但馬の民俗芸能2(ダンジリ・三番叟)』(共著、兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会、2017)

『淡路人形浄瑠璃に対する小・中学生の意識調査』(共著、公益財団法人淡路人形協会、2016)

お申し込み

下記よりお申し込みください。定員は120名です。

<http://www.sonoda-u.ac.jp/chii/smail5/>

開催日の前日までにメール、またはFAXで下記内容を送信ください。



参加申し込み書

ふりがな	
氏名	
勤務先	
電話番号	
E-mail or FAX	

アクセス

阪急電車 塚口駅から徒歩 10分

塚口駅から尼崎バス「阪神出屋敷行き」乗車 → 「園田学園女子大学」下車 (4分)



お問い合わせ：園田学園女子大学地域連携推進機構

〒661-8520 兵庫県尼崎市南塚口町 7-29-1 TEL: 06-6429-9921 FAX: 06-6422-8523

ひょうご神戸プラットフォーム協議会に参加する事業協働機関

神戸大学、兵庫県立大学、神戸市看護大学、園田学園女子大学、兵庫県、神戸市、神戸商工会議所、兵庫県経営者協会、兵庫県工業会、神戸新聞社、吉備国際大学